

としょかん南アルプス

南アルプス市立図書館通信 NO.13 2010年8月1日発行 <http://lib.m-alps.ed.jp>



図書館をもっと身近に！

南アルプス市立図書館では、国民読書年にちなんだ様々な取り組みを行っています。ご家族みなさまで参加してください。
図書館で、すばらしい本との出会いを・・・♪

.....地域の作家を紹介します！ No. 2.....

「ごっちょがわっちゅうもん、知ってるけ？」
「えらいおもしれえ本を、出したっちゅうよ。」
「読んじゃあいんしは、読んでみろし。」

ごっちょがわ つっぺえた

五緒川 津平太 さん

南アルプス市（旧八田村）出身。
76年～88年まで大学生や会社員として東京で過ごす。
山梨に戻ってタウン誌「月刊マイタウン」の編集部に入り、96年に編集長となる。同誌が休刊する08年9月まで10年間、「甲州弁でGO!!」を連載。
現在はグラフィックデザイナーとして活動中。



皆さん、ご存知でしたか？甲州弁は標準語よりも優れているということ。この本「キャン・ユースピーク甲州弁？」は標準語に対する甲州弁の果たし状です。山梨のおばちゃん語も収集しました。県外からのお嫁さんのためにアドバイスもしています。「背中をかじってなぜ悪い」と標準語に対して戦いも挑みました。でも、「甲州弁を隠ぺいするための必勝九力条」も載ってます。そんなへなちょこ本ですが、ぜひ読んでみてください。

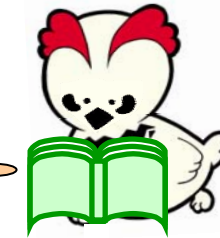
～地域の皆様のお役に立てる図書館をめざして～

楡形図書館(055-280-3300) 楡形図書館芦安分館(055-282-7285) 白根桃源図書館(055-284-6010)
八田ふれあい図書館(055-285-5010) わかくさ図書館(055-283-1501) 甲西図書館(055-282-7291)

知ろう！図書館のこと！

図書館の一日

どんな仕事をしているの？



●8:30~9:30 開館準備



清掃をします。
利用者に気持ち良く利用していただけるよう、図書館内外をきれいにします。



返却ポストから本を取り出し返却処理をします。帰ってきた本を書架に戻し、乱れた本を整えます。



新聞の記事を毎日チェックし、必要な記事をファイリングします。



予約が入った本を探し、受け取り希望の図書館に送る準備をします。

職員の打ち合わせをします。
その日の予定など重要事項がつかえられます。とても重要な時間です。

●9:30~ 開館中、カウンターの奥では・・・

カウンターでは、本の貸し出しや返却などを行っていますが、カウンターの奥ではどんな仕事をしているのかな？一部をご紹介します。



新しい本の選定、発注、受け入れをします。



催し物のチラシの作成やおはなし会・工作教室などの準備をします。



寄贈本等は、本の装備をして貸し出します。



平日は毎日、土日はどちらか1日、メール便が市内図書館を回ります。予約をかけた本や他館に返却された本が戻ってきます。返却された他館所蔵の本や他館受け取りの予約本は、持って行ってもらいます。



壊れた本は、専用のテープやのりで修理をします。



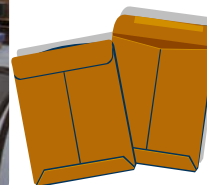
選書会議を毎週木曜日に行います。市内5館の担当者が、利用者から寄せられたリクエストや毎週出される新刊書のリストなどを参考に、購入する資料を選書します。



送られて来るパンフレットやチラシ等を整理し、利用しやすいように工夫します。



市内に所蔵のない本を市外の図書館へ依頼し、利用者に貸し出すための手続きをします。



その他

- ・予約した本の用意ができたことを、利用者にメールや電話でお知らせします。
- ・図書館通信、ホームページ、メールマガジン等の広報物の作成をしています。
- ・おはなし会や団体貸し出し等の出張サービスをしています。

●閉館後



かたづけ、書架の整理をします。



清掃、戸締りをします。





南アルプス市立図書館のキャラクター
ぼくの名前は、ライライ



南アルプス市は、市名のとおり南アルプス山系で日本第2の高峰北岳を有しています。この北岳に生息している特別天然記念物「雷鳥」をモチーフにしました。市立図書館のキャラクターとして活躍しています。

『日本全国ご当地キャラクター図鑑』（新紀元社）より

<プロフィール>

誕生…平成17年7月23日

性別…オス

チャームポイント…赤いかんむり

趣味…人間ウォッチング・読書・ドライブ

特技…料理、ギター

図書館に行くといろいろな所にぼくがいるよ。探してみてね。

図書館メールマガジン配信中！図書館の最新情報やイベント情報など、旬な情報をいち早くお届けします。4月のメールマガジンから「ライライのつぶやき」という新コーナーが始まりました。ライライの見た図書館の様子をお話します。

いいこと教えてあげるね。実は図書館では、ぼくのグッズを作ってくれているんだ。ボランティアの1さんが作ってくれたぬいぐるみは、自分でいうのもなんだけど、とてもかわいくできているよ。その他にシール、タオル、しおりといろいろあるよ。その中でもぼくの一番のお気に入り、去年の楡形図書館10周年記念ウォークラリーで作ってもらった缶バッチさ。真っ赤でポップなデザインがカッコいいんだ！

ところで、今年は国民読書年ということで、今、図書館でスタンプラリーをやっているのは知っているかな？市内の6つの図書館へ行って、本を借りたり、読んだりしてスタンプカードに書くと、ぼくのスタンプを押してもらえるよ！スタンプを全部集めた人には、ぼくの最新グッズがもらえるんだ。もうすでに記念品をもらった子どもたちは、とっても喜んでたよ。

6つの図書館とも、それぞれ特色を持たせた資料集めをしているから楽しめると思うよ。この機会に、近くの図書館だけでなく行ったことのない図書館にも、ぜひ足を運んでもらいたいな。(ライライ)

6月号



この前、図書館の窓口に、ひとりのおばあちゃんが来たんだ。そのおばあちゃんは、5歳になる孫娘に読んであげる絵本を選んでもらいたって、職員の人に頼んでいたよ。

見覚えのあるおばあちゃんだなと思いながら様子を見てみると、そのおばあちゃんは、「前によく孫をつれておはなし会に来たけど、そのときの職員さんですよ。」とUさんに声をかけていたんだ。それで、何年か前まで、かわいい女の子をつれておはなし会にきてくれていた、あのおばあちゃんだと思い出したんだ。

女の子が3歳になって保育園に通うようになってからは、おはなし会にこられなくなっちゃったんだけど、今日は久しぶりに本を借りにきてくれたんだって。

「お孫さんはちょっと恥ずかしがりやさんで、いつもおばあちゃんのお膝の中で、おはなしを聞いていましたよね。」とUさんが言うと、「たくさん子どもたちが来るのに、覚えていてくれたんですね。」と、おばあちゃんはとっても喜んでたよ。(ライライ) 4月号